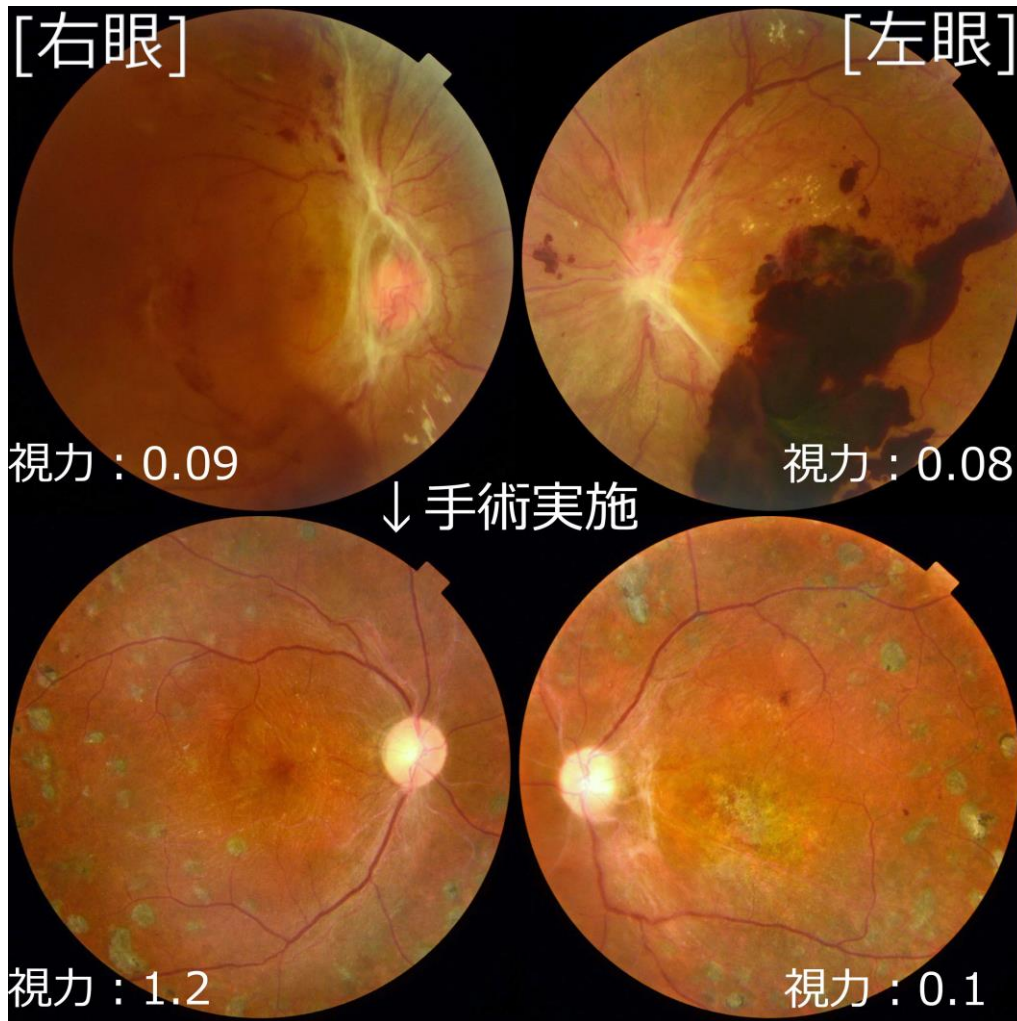


糖尿病網膜症

慈愛会糖尿病センター/眼科

水島 崇 (みずしま たかし)

眼科主任部長/医学博士/日本眼科学会専門医




この写真は2015年に無治療状態で当科を紹介初診された42歳(当時)男性の増殖性糖尿病網膜症(新福田分類ではB5該当)の手術前後の眼底写真です。糖尿病に関しては当センターの糖尿病内科が治療を行い、連携して当科では硝子体手術を実施しました。両眼ともに形態的には非常に良好な術後経過で、右眼は現在でも視力1.2を維持していますが、初診時点で長期経過した黄斑剥離が存在していた左眼は、黄斑変性のため視力0.1にとどまっています。当科は進行した増殖性糖尿病網膜症の治療を行える数少ない眼科の一つではありますが、実際に治療にあたる者としては”悪くなる前に治療介入を行いたい”と言うのが本心であります。

糖尿病網膜症は自覚症状がでる時期には相当に進行しています。つまり自覚症状の無い状況での眼底検査が必須となります。

この記事を読まれた先生方で、受け持ち糖尿病患者さんの網膜症の状況が不明である場合には、まずは一度眼科コンサルトをされるようお願い申し上げます。

糖尿病で失明する方が一人でも減ることが当科の願いであり、目標であります。しかし、残念ながらこれは眼科単独では達成できません。そこで糖尿病の内科的治療を行う先生方にもご協力いただければ幸いです。

■ 発行者 ■  公益財団法人 慈愛会 いづろ今村病院 地域連携室

いづろ今村病院 TEL099-226-2600(代表) いづろ今村病院・地域連携室 TEL099-226-2180 FAX099-226-2181

いづろ今村病院夜間かかりつけ救急 TEL099-226-5686 今村総合病院 救急・総合内科 TEL099-251-2221(代表)

放射線科

志村 武 (しむら たけし)

放射線科部長／放射線診断専門医



平素より患者さんのご紹介ありがとうございます。放射線科の志村武と申します。

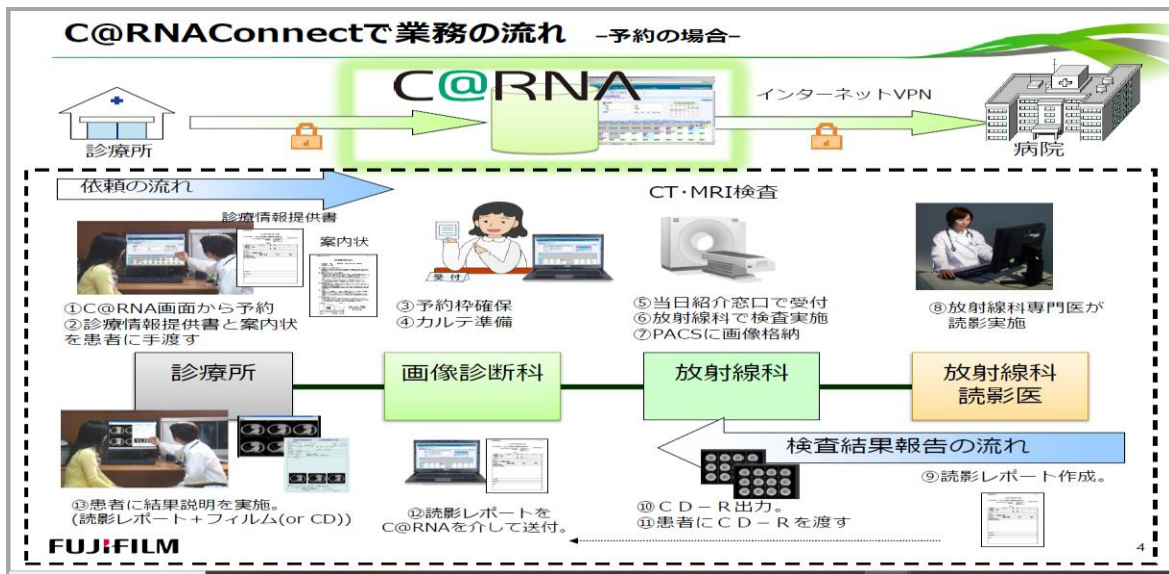
平成20年に今村病院分院に赴任し、平成29年にいづろ今村病院に籍を移し、放射線科診療に従事させて頂いております。

当科では、院内すべての科および、地域の先生方から画像診断センターに依頼撮影されたCT、MRI画像を中心とした写真の読影とレポート作成を行います。

主な対象疾患は悪性腫瘍と救急疾患ですが、良性の腫瘍性病変や炎症性疾患の広がりや重症度などの診断も行います。全ての器質的な変化を有する疾患が診療対象となると言っても過言ではありません。

いづろ今村病院では、令和2年6月より先生方が当院検査機器（CT・MRI・骨密度測定装置）の検査予約をパソコン上で行える富士フィルムメディカルのシステム「C@RNA Connect (カルナコネクト)」の運用を開始いたしました。

カルナコネクトは先生方のご施設といづろ今村病院をオンラインで接続することで、24時間365日いつでも検査予約が可能となります。患者さんのご希望に沿った予約日時を、その場でお取りいただけるシステムです。また電話での検査予約業務が効率化され、看護師や医師の負担の軽減にもつながります。(業務の流れにつきましては下記の表をご覧ください)



セキュリティ対策としまして、データセンターと先生方の施設間をインターネットVPNにより接続を行います。VPNの暗号化方式は、厚生労働省が推奨する「IPSec+IKE」方式を採用しており十分なセキュリティを確保しています。

設置に際しては、先生方のご施設がご負担する費用は発生しません。また専用の機器なども必要ありません。必要なものは、①インターネットに接続されたWindowsのパソコン②プリンターのみとなっております。プリンターは患者さんにお渡しする案内状を印刷するために使用します。

当院ではカルナコネクトでの予約可能枠として、CT・骨密度測定検査が平日8枠・土曜日4枠、MRIが平日2枠・土曜日1枠を開放しております。カルナコネクトでの予約締切は前日までと設定しており、**当日検査希望の場合**や**ご希望する時間枠がない場合は、これまで同様に電話での予約**をお願いします。先生方の検査ご希望に対し、できる限り対応させていただきます。

検査予約直通番号：226-6577 (診療放射線技師が対応いたします)

今後も、診療放射線技師とも協力し、画像検査、診断の向上に努めて参ります。

ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。